

令和元年度
野幌シカセミナー 第1回

「動物たちの今を知る

野生生物観測の現在」

講師: 平川 浩文氏

(国立研究開発法人 森林総合研究所
北海道支所 地域連携推進室 研究専門員)

北海道に生息するエゾシカをはじめとした野生生物。
彼らとうまく付き合っていくには、その生息状況を的確に把握する必要があります。
それは、どのような方法で可能でしょうか？
自動撮影による野生生物観測の第一人者である講師に、野生生物観測の現状と課題について、お話しいただきます。

開催日◇ 11月10日(日)

時間◇ 13:00~15:00

会場◇ 自然ふれあい交流館・レクチャールーム

定員◇ 40名 (事前申し込みが必要です。10/10(木)より受付開始)

参加費◇ 無料

お申し込み・お問合せはこちら

野幌森林公園 自然ふれあい交流館

電話: 011-386-5832

住所: 〒069-0832 江別市西野幌685-1

休館日: 毎週月曜日(祝日・振替休日は開館)、年末年始(12/29~1/3)

ホームページ: <http://www.kaitaku.or.jp/nfpvc.htm>

Eメール: nfpvc@kaitaku.or.jp

アクセス: 徒歩: 大塚駅より約30分

バス: 新札幌バスターミナル北レーン10番乗場 JRバス

「文教通西行循環(循環新82・新83)」に乗車「文京台南町」下車、徒歩約10分

駐車場: 無料(収容台数約40台)



主催: 北海道石狩振興局 共催: 自然ふれあい交流館、北海道博物館

指定管理者制度が導入され、一般財団法人北海道歴史文化財団が自然ふれあい交流館を管理運営しております

野幌シカセミナー(4回シリーズ)

野幌森林公園をはじめ、札幌周辺でもよく姿を見かけるようになってきたエゾシカ。

身近なようでいて実はよく知らない、エゾシカと人との関わりについて、世界で、日本で、今何が起きているのか。これからどう変わっていくのか。より詳しく知ってみませんか？

会場(全4回):野幌森林公園 自然ふれあい交流館 レクチャールーム(定員40名)

第1回

日時:11月10日(日) 13:00~15:00(10月10日(木)受付開始)

演題:「動物たちの今を知る:野生生物観測の現在」

テーマ:野生生物の生息状況調査の実際、課題

講師:国立研究開発法人 森林総合研究所 北海道支所 研究専門員 平川 浩文

第2回

日時:11月30日(土) 13:00~15:00(10月30日(水)受付開始)

演題:「エゾシカと市民生活(仮題)」

テーマ:北海道のアーバンディア(都市部に生息するシカ)

講師:特定非営利活動法人 EnVision 環境保全事務所 早稲田 宏一

第3回

日時:12月7日(土) 13:00~15:00(11月7日(木)受付開始)

演題:「野幌森林公園のエゾシカ(仮題)」

テーマ:野幌森林公園におけるエゾシカ調査の中間報告

講師:北海道石狩振興局 保健環境部 環境生活課 自然環境係長 藤本 剛

第4回

日時:12月15日(日) 13:00~15:00(11月15日(金)受付開始)

演題:「都市と野生生物(仮題)」

テーマ:北海道一の大都市圏札幌と大型哺乳類

講師:酪農学園大学 環境共生学類 学類長 教授 佐藤 喜和

申込先:野幌森林公園自然ふれあい交流館 電話011-386-5832
(主催:北海道石狩振興局環境生活課 共催:自然ふれあい交流館、北海道博物館)